

やっと過ごしやすい気候になりました。思う存分、身体を動かしたいです。

先週の月曜日から水曜日の2泊3日間、6年生は武石移動教室に行ってきました。

移動教室では、車山のハイキング、室内スタンプラリー、美ヶ原高原美術館の見学、長野県の歴史館などに行きました。

中でも、美ヶ原高原美術館の見学は私の中で最高の思い出になりました。それはなぜか…奇跡がおきたからです。実は、美術館は、2000mというとても高い場所にあります。バスで山を上っていくのですが…、数メートル先は霧で真っ白な状態でした。全く前が見えない状況です。しかし、山をどんどん登るにつれて晴れ間が見えてきたのです。美術館に着く頃には霧は全くありませんでした。

何が起きたかというバスは雲の中をどんどんと進み、雲の上にある美術館に到着したのです。美術館に着き下を見てみると真っ白な雲の海（雲海）がずっと奥まで広がっていました。今まで見てきた景色の中で一番素晴らしい景色でした。

するとまた奇跡がおきます。お土産を買って美術館から離れるときに、また濃い霧が発生しました。私は、天気的神様が夏雲小の6年生のために晴れにしてくれたのではないかと感じました。

宿舎でも楽しいことが多くありました。体育館でのレクリエーション、火を囲んで歌ったり踊ったりしたキャンプファイヤーもよき思い出に残っています。部屋でウノをしたこともとてもよい思い出です。

6年生の態度についてベルデ武石の館長さんが次のようなことを言ってくださいました。

「今まで様々な学校の様子を見てきましたが、夏雲小の子供たちは、とても素晴らしい態度です。みなで声を掛け合ったり助け合ったりする姿はとても立派でした。とてもよい学校ですね。」と…

光が丘夏の雲小学校の最高学年は、今伝えたようにとてもとても素晴らしいお兄さんお姉さんたちです。ぜひ、皆さんも6年生の態度から多くのことを学んでください。また、6年生の移動教室の様子を2回事務室前掲示板に載せました。

どのように過ごしたのか、ぜひ見てくれると嬉しいです。